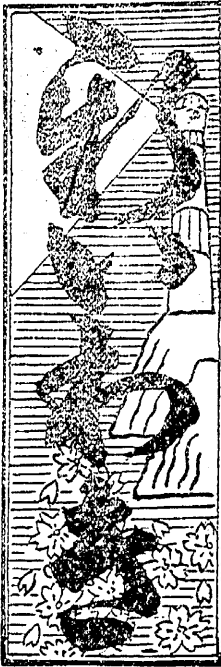


刊夕 日五十月三



依日 H 曜日
一月廿日 廿五
郵税十錢 一四〇
郵便掛金 一四〇
場所指定 廿四
發行所 谷 政 署
新島 平町 大町 五
新島 平町 大町 五

常識講座
アパートはアパートメン
トハウスの事だデバ
ーと間違えてはいけ
ないアパートメントは
部屋ハウスの家で日本
部なら棟割長屋の横に
長いものを縦に高く何
階にも造った貸家のと

町平線(下小)村關場字光
平)四倉小野新町線(平窪
村上平窪大澤)
△河川夏井川(平窪村中平

窪後川原)仁井田川(大野
村上柳生字手口)
△海岸(小名濱古淡)

神谷五百三十六圓五十七錢
草野一千五百七十七圓四十
五錢、大浦九百二十九圓十
大野 八十五圓三十五錢
四倉 六十七圓六十一錢

長は縣古賀技師である、尙書
費授與式は二十一日午前十時
から同所で興行する

**手長少年再た
悪事**
平署持て余す
例の手長少年が又平署に捕は
れた。最近町内に頻々と窃盜
被害の届け出がある。平署
ではつきり例の少年窃盜團
首領佐藤栄七(二三)假名の仕
業と睨み捜査中十四日午後町
内徘徊中を取押へ調べると田
町丸新デパート宮川呉服店か
ら女帯一本、同町柳屋こと平
澤次郎方から現金二圓入金
庫を窃取した外数件の悪事を
自白した。平署でもかねてこ
の少年の境遇に同情して就職
口を探してゐるが何處でも使
つてくれず釋放すれば必ず悪
事を働らくといふ厄介者なの
ではと、固り扱ひてゐる

三陸震災義捐金 既に五百圓に達す 締切迄には千圓突破か

平町の三陸地方震災義捐金 役場内に山積してゐる

募集は去る十日から町内各區
長婦人團體等が連日各戸を訪
問して懇話に努めた結果、今
十五日までに届け出でた分は
左記各區の外個人の寄附を含
せ總額五百四十八圓二十五錢
に達しこの分なら締切の二十
日迄(既報十五日は誤り)には
豫定金額千圓を優に突破する
であらうと見られてゐる尙現
金の外夜具類その他の小包も

△各區より十五日正午まで
届出の分、△田町八十四圓
八十錢、△研古六十五圓十
錢、△二丁目六十圓、△才
樋小路七十一圓七十七錢、△
四丁目三十五圓、△八幡小
路十六圓七十錢△五丁目五
十一圓五十錢△南町六十七
圓四十五錢△紺屋町二十五
圓六十錢△胡摩澤三十一圓
六十五錢△鍛冶町三十九圓

右か左かを決める

濱通木炭同業總會

縣移管の豫算に八千六百餘圓
存續豫算は一萬九百餘圓

濱通三郡木炭同業組合では既報
の如く縣から移管期日を申渡
されたので来る二十二日前
十時評議員會を平町組合事務
所に招集し引續いて翌二十三
四兩日總會を開催する筈であ
る同會に於ける多數の意見が
縣の検査經營よりも組合を存
続したいと云ふ場合は昭和八
年全年度の豫算壹萬九百餘圓
を決議し指頭員を置いて生産
荷票を販賣これによつて得た
収入を同費に充當すること
になり若しまた縣移管に應ず
ることに決定の場合は四、五

浅野記念會館

來月十四日竣工式
工費二萬圓を以て昭和六年十
月着工、竣工前に建設中であ
つた磐城炭礦の浅野記念會館
は此程漸く竣工に近づき目下
内部の裝飾を施してゐるが來
月上旬完成するので來月十四
日五十餘年前後であるから米の

到着米の多い年は 決つた様に春高

石城郡の現在米やら平驛の
着米から見る豫想相場

石城郡下に於ける去一日の現
在米は大体十三萬石前後であ
らうと豫報したが調査の結果
は左記の如く十二萬一千五百
一石で例年に比して約二割に
近い在米豊富を示した之れで
尙ほ同郡の人口約二十三萬人
に對比すれば五ヶ月分の食米
が足りぬ計算でそれだけは他
から移入せねばならぬことに
なつてゐるが去る五年以降平
驛のみに於ける着米は
五年四三三噸、六年二〇
六〇噸、七年三三三噸、
(一噸は十六俵當)

災害工事入札

平土木監督所では七年度區敷
土木事業も漸く完成に近づい
たので今度は昨年十一月の風
水害修繕工に着手すること
となり十八日午前十時から左
記七箇所の改修工事入札を執
行する
△道路上三坂平線(野間村
北平田枝太澤)平窪波線
夏井川(平窪村内)小野新

小名濱町會

申請中であつたが十四日認可
された
四倉校起債認可 四倉町で
は八年度に二階建八教室増築
並に十教室の改修を行ふため
一萬五千圓の起債を縣に認可

小名濱町會

小名濱町會は十八日午後一時
から開き七年度更正豫算その
他を附議する

矢繼早の税金に 四苦八苦の酒造業

今月末納期の第四期分に
一萬八千圓の低賃借受け

第四期酒造納期は今月末日
であるが平務署管内に於ける
三十六軒の酒造家は先月末
第三期を納めたばかりに矢繼
早に第四期分十三萬一千九百
十四圓を調達せねばならぬこ
となり小賣商筋をかけたまは
つて金策に窮心してゐる有様
で組合員十一名は石城酒造組
合に對し低賃借取計ひ方を
願ひ出て來たので組合では此
程役員會を開き興業銀行より
一萬八千圓の低賃借入れる
ことに決定した

縣購販聯の 出張所を設置

石城販賣利用組合では現在四
倉市場及び平農倉庫を經
營し組合員の便利を計つてゐ
るが八年度からは縣購販聯の
出張所を設置すべく計畫を立
てゐる、この計畫は多年組
合員から要望されてゐながら
場所その他の關係で未だ實現
されなかつたものであるが組
合では今度平驛の事務所を
模樣替へし先づ購販事業とし
て養鶏餌料、肥料雜貨類を取
扱ひ米、海産物等を販賣する
もので之が實現されれば組合
員にとつては非常な便益を興
へられるもので組合では可及
的速やかに實施の意向で目下
諸般の準備を進めてゐる

裏作成績審査

石城郡農會では十六日午前十
時から平町團體事務所七年
度二毛作、堆肥、小麦増産品
評會成績審査會を行ふが審査
町役場へ届け出あつた

月見町の小火

放火の疑あり
十五日午前一時五十分頃、平
町月見町二七野木善太郎所有
空家から發火したのを平消防
組火災見張手が發見自動車ボ
ンブかけつけ大車に至らず消
し止めたが放火の疑ひあるの
で平署で目下取調べ中

彼岸供養

満願莊主人
珠數さげて鐵の柄ねざる
彼岸かな 依中
彼岸詣りの時男子の善の業と
して乞食にもくまに借し
みはせぬが歸る商家に寄り

彼岸かな 普人
彼岸だどと寺詣りするでもな
く又何處へ遊びに行かうと云
ふあてもなし去りとて此岸
節毎日に一室にぼんやり費
ひはせぬが歸る商家に寄り

産業方面

副業の常識

東農大出身 鈴木技師

据付及び入雑、傘形の据付が終れば其の周囲に一尺五寸内外を離して細かな目の金網を張り尚傘形の周囲に厚布を覆へば器内を広くして使用出来るばかりでない保温の爲めにも雑のためにも誠に結構なものである、此の外傘の全面に厚布又は南京袋を覆へば保温に便利で燃料も経済となるものである、斯して据付が終れば器と金網の間に水を敷き飲水器は五十羽に一個の割合で周囲に配置し煉炭には火をつけ湯槽に水を注ぐ順序となるのである、而して下層の砂に暖味が来てから入雑するのである

雑の寝場所、前記の様に据付ければ雑は半分が器内に半分は厚布の下に丁度並べた様に圓形になつて寝てゐるときは最も理想的で此の時指す寒暖計の温度は標準温度である若し雑が器内にばかり寝てゐるなら温度が低いのであるし厚布の下にばかり寝てゐるときは温度が高すぎるものと知らねばならぬ、此の外には給水を忘れないこと及び成長に随つて金網を廣げて行くことを注意すべきであつて本器の使用期間は四十日乃至五十日である

七、上面給温育雑器
構造、本器はビールの空箱を利用すれば好都合で温源部は寝室の上部に巾一尺二寸長さ一尺高さ五寸のトタン又はブリキ製の炒を作り炒の下面には直接金物に雑が觸れない

様にネルの布を張り付け(下面には直接糊ではらないで炒の側方ではりつけること)此の中に炭灰を入れて器内装置するのである

淋病最新薬 美神淋薬

一週分 四、五〇
二週分 八、〇〇
代理店 平町 山野邊薬局

牛も豚も優良品の自慢

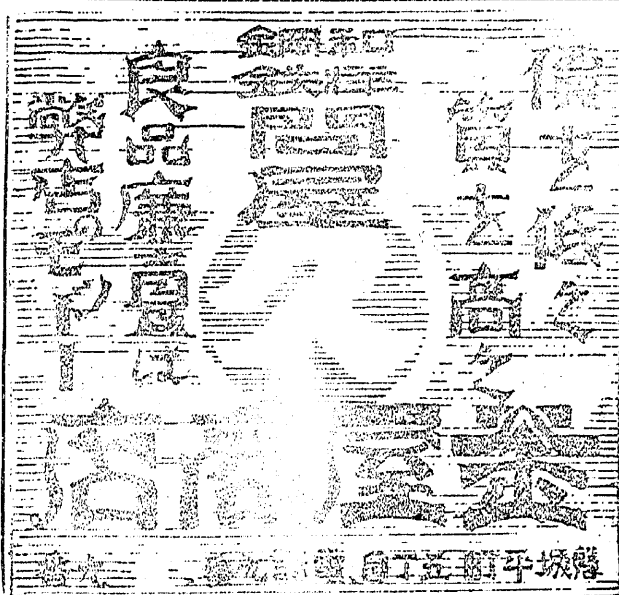
肉の御 三三三屋 平町 田町
用命は 三三三屋



煙突は此れ
安全 美観
煙突の御用命は
大谷建材商店
平紺屋町 電366

集募徒生

光キあ一歴し
堅實なる學風
磐城佑賢學舎
中等科 『中學程度』
女子部 『高女程度』
入學願書 四月四日 まで
山城町 山城
【番三九話電】



内科 小兒科
大森醫院
醫學士 大森 勇
平町南町 大森 勇
【電三五八番】

産婆看護婦募集
願書提出月八日迄 可成急
修業年限 産婆 看護婦を通じて一ケ年

平町一丁目

石城 産科婦科學校
校長 高崎 千代
電話 三五七番

入院應需

藤沼醫院

電話五〇七番

佛蘭西料理

レストラン サロン

平町田町 電352

藤田女學校入學案内

- 一、本科 五十名
- 二、裁縫専修科 百名
- 三、師範科 五十名
- 四、専攻科 二十名
- 五、木科裁縫専修科(補欠)若干名
- 六、選科 若干名

右希望者は至急願書提出のこと
詳細は本校宛學則請求せらるべし

昭和八年三月

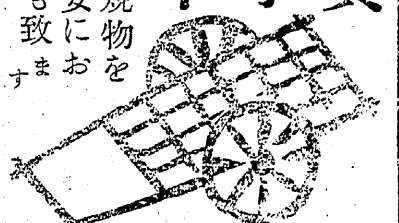
文部大臣 藤田女學校
認可
電話 三二八番

スペインGHN元詰

ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒 1.10
御婦人の方には少々水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平二) 西村屋藥局 (電三)

新規物を格安にお譲も致します
平町大町若松醫院隣



産婆・看護婦 生徒募集

今! 入學の好時期
御希望の方へ至急御申込み
新學期ハ 四月四日ヨリ
平南町

平産婆看護婦學校
校長 清野キヨ
電話 三〇七番

債券公債兩替金融

多々井質店
平町大町 電話五九一

お客様の御満足頂く迄勉強いたします

カフェー タヒラ
平町前 電話六二〇番

女給ご當店を愛して下さいます
そしてごめつくりの思のままに
御たのみ下さいませ0000